



レース専用パーツの取り扱いについて注意事項

※必ずお読みください

この度は、本商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の前に下記をお読みいただき正しくお使いください。

- 本商品は競技専用には製作されています。販売後の保証扱い等は一切お引き受けできません。
- 本商品を組み付けた車両は、道路運送車両法や道路交通法等に適合致しません。したがって一般道路での走行はできませんのでご注意ください。
- 本商品を指定箇所以外への取り付けの場合は、部品の破損や転倒など、危険が生じることもありますので、おやめください。
- 取り付け作業をする際は安全のため、整備に適した作業着、帽子、安全靴を装着し必要に応じて、防塵眼鏡、防塵マスク、手袋等の保護用具を着用し作業を行ってください。
- 車体をスタンドなどを使用し、安定した状態で作業を行ってください。
- マフラー、エンジン、ブレーキ等はエンジン始動中及び停止後しばらくは高温になっています。触れると火傷等の怪我や衣服等の可燃物が燃える可能性がありますので、その部分がきちんと冷えるまで人や動物が触れることが無いようにしてください。また、近くにガソリンなどの危険物や燃えやすい物を置かないでください。作業を行う際は、エンジンがきちんと冷えてから行ってください。
- 本商品の取り付けに関しては専門家に依頼されることをお勧めし、また整備士資格を有する方による作業を推奨します。
- 各レース及び各サーキットの規則に従ってご使用ください。(本商品が各レース及び各サーキットの規則に適合しているかはレース主催者にお問い合わせください。)
- 本商品に使用されている全てのボルト/ナット類(商品に組み込み済ボルト/ナット類を含む)は取り付け時に、必ず締め付け確認を行ってください。締め付けは記載された規定のトルクにて確実にいき、記載のないものについては車両のサービスマニュアルもしくはボルト/ナット類のサイズ/種類に合った規定のトルクにて締め付けてください。締め付けが不確実な場合や組み付け不良等は走行中などに部品の脱落、事故等に繋がります。
- 走行前、走行後に各部のゆるみを確認し、必要に応じて増し締めしてください。
- ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分やブレーキ、クラッチレバー/ペダル等の可動部分に手や衣類等を巻き込まないように注意しながら作業を行ってください。
- ガスケット、Oリング、割りピン等は取り外し毎に必ず新品に交換してください。
- 製品包装のビニール袋等は、子供や幼児がかぶったり吸い込んだりしないように、手の届かないところに片付けるか、廃棄処分してください。
- 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。

有限会社エンデュランス

〒350-0822 埼玉県川越市山田 1726 TEL049-222-7770 FAX049-226-1625

endurance-parts.com

2020.03.30



ENDURANCE

OIL CATCHTANK SET

EL175-26P-A1

このたびは本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読してください。
- 作業中は本書を手元の置き、指示に従って作業を進めてください。
- 本書は商品を廃棄するまで確実に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に必ずお読みください。

- 危険** : 怠ると怪我・事故につながる注意事項を示してあります。
- 注意** : 怠ると部品の損傷などにつながる注意事項を示してあります。
- 参考** : スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

警告

- 商品の分解・加工・改造の禁止。**
商品の機能が損なわれ、故障等により部品破損が原因で、転倒により怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- ガスケット・Oリングなど消耗品等は必ず新品に交換すること。**
オイル漏れ等の原因になり、オイルに乗って転倒し怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- 組み立て時に指示指定以外の加工・改造は行わないこと。**
破損の原因となり、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- 指定商品との組み合わせ以外での組み立ては行わないこと。**
破損の原因となり、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- 各取り付けボルト及びナットは、必ず走行前に締め付けの確認をしてください。**
ボルト及びナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等によって怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- エンジン始動の際は、排気の良い所で行うこと。**
排気ガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- エンジンが完全に冷えてから作業をすること。**
エンジン回転中や停止後はしばらくの間エンジン及び、オイルクーラー、マフラーは高温になっています。
 - ・近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないこと。
火災の原因になります。
 - ・絶対に人や動物等が触れない場所に止めること。
火災の原因になります。

注意

- 作業の際は、必ず水平な場所で車体を安定させること。** 作業中、車体は倒れて怪我をする恐れがあります。
- メンテナンスを頻繁に行うこと。** トラブルを未然に防ぐため、定期点検をおこなってください。
- オイルの量をこまめにチェックをすること。** トラブルを未然に防ぐため、定期点検をおこなってください。

注意 慣らし運転中は、急発進・急加速などの重負荷の掛かる走行は行わないでください。

■慣らし運転終了後、エンジンオイルの交換と、異音等が無いことを確認します。
異音がでている場合は、再度エンジンを点検します。

参考 エンジンオイルは、本書指定 HONDA 純正オイルウルトラG1をご使用ください。

取り付けの際には、他のパーツとの干渉等を充分確認のうえ作業を行ってください。

●適応機種 GROM(21.3 ~)【JC92-1000001 ~】
※上記以外の機種には絶対に使用しないでください。

●保証について
※本商品はレースでの使用も想定されるため、いかなる場合でも一切の保証はありませんので
ご了承ください。

ご使用の前に必ずお読みください。

- 本書は取り付けにおける注意事項等を述べたものです。本商品を取り付ける場合は、図を参考に作業をしてください。
- 本書は、国家検定整備士資格を持った方を対象にしています。整備士資格をお持ちでない方は、信頼のおけるお店に取り付けを依頼してください。
- 弊社の指定する部品以外を使用した場合、本来の性能を発揮することが難しくなります。
- 取り付け前に本商品を洗淨油・パーツクリーナー等で洗淨してください。
- エンジンを取り外して作業を行う場合は、エンジンスタンドを使用してください。
- 本商品組み付け後、エンジンオイルは新品を注入してください。
エンジンオイルは、HONDA 純正オイルを使用してください。
- 走行前には、必ず各部を点検し、オイル漏れなど無いか確認してください。
- オイル消費が多くなる場合がありますので、走行前に必ずオイル量のチェック行ってください。
オイルが消費している場合には、必ず補給してから走行してください。
- 本商品は適合車種の専用商品です。他車種には取り付けすることはできません。
- 走行前には必ずエンジンオイルが循環していることを確認してから走行してください。

取り付けについて

以下に記載されている項目は、本商品取り付けにおける注意事項等を述べたものです。図を参考に組み込んでください。本商品に含まれていない部品は、再度使用します。再使用するパーツにキズ、ヘタリ、磨耗の劣化が著しい場合は新品と交換してください。

●取り付けの前に

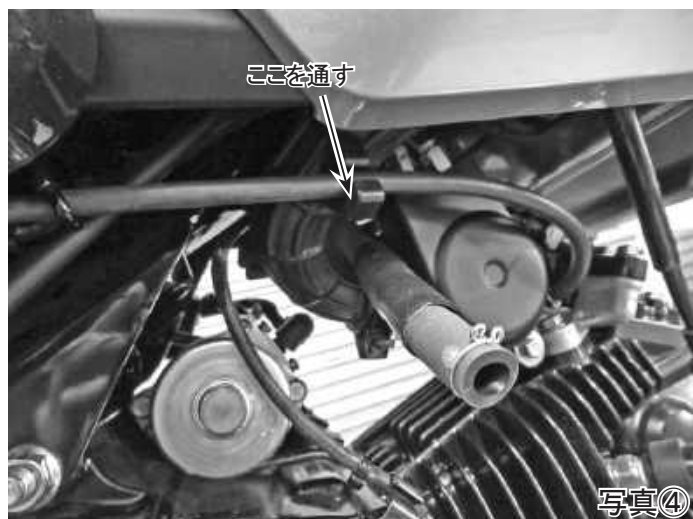
- ・右側サイドカバーを取り外しておきます。
- ・オイルキャッチタンクにφ11ビニールチューブとホースクランプを取り付けておきます。(写真①)
- ・付属のオイルホースの両端にホースクランプをあらかじめ取り付けます。(写真②)



※オイル漏れの原因になりますので
ホースクランプは必ず新品を使用してください。



- ・クランクケースから出ているホースを抜いて(写真③)、いったんホースを車体左側から出してから、その後、写真④のように吸気ダクトの間を通して、車体右側に出しておきます。

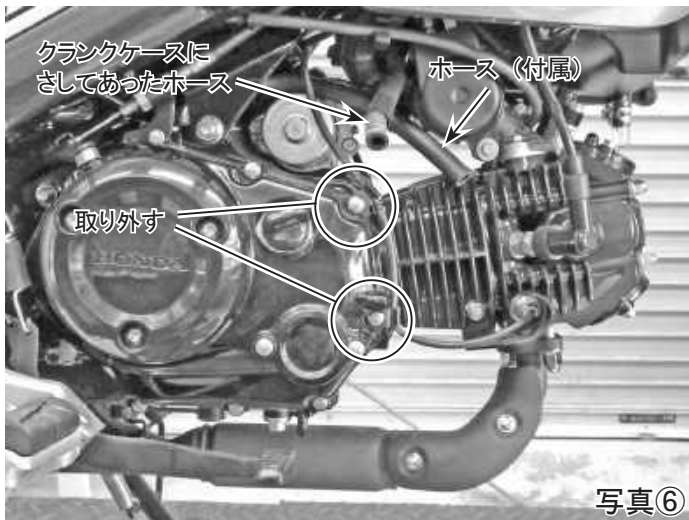


●オイルキャッチタンクの取り付け

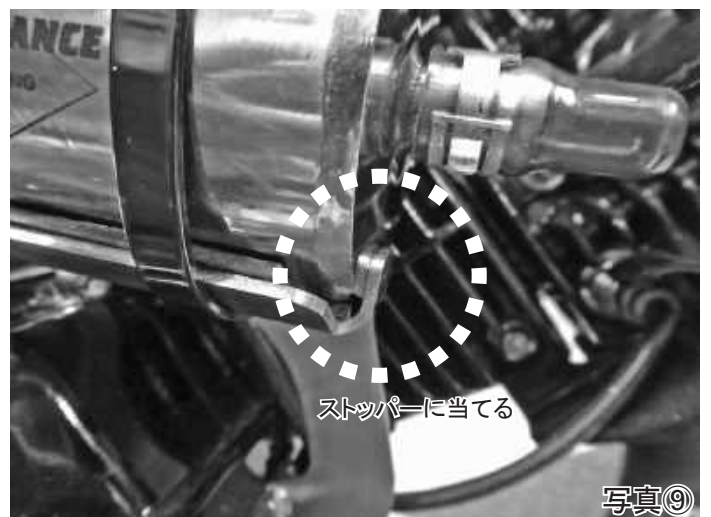
1. クリップを取り付けた付属のオイルホースを前項で取り外したクランクケースのホース取り付け部に差し込みます。
※奥まった場所にあるため、若干取り付けにくくなっております。
車体右側から差し込みます。
また、取り付けしたホースは写真⑤のように取り回しておきます。



2. ○部（2ヶ所）のボルトを取り外します（写真⑥）。取り外した場所にオイルキャッチタンクステーを取り外したボルトを使用して規定トルクで締め付けます。
<規定トルク>10N・m
※このとき、センサーケーブルクランプもいっしょにはさんで取り付けしてください。
※上側は付属のボルトM6×40を使用して、付属のカラーもいっしょにはさんで取り付けしてください。（写真⑦）



3. 付属のラバーをステーとオイルキャッチタンクの間にはさむようにします。（写真⑧）
その後、オイルキャッチタンクを付属のタイラップで固定します。
⇒このとき、このとき、キャッチタンクの端部が写真⑨のようにステーに当たるように位置出ししてから固定します。



4. オイルホースをキャッチタンクに取り付けます。(写真⑩)
→きちんと奥まで差し込みます。ホースの差し込み場所は特に指定はありません。



写真⑩

《オイルキャッチタンクについて》

キャッチタンクのドレーン部のチューブにオイルが見えてきたら、キャッチタンクを取り外して、キャッチタンク内のオイルを抜いてから使用してください。

※タンク内にオイルが溜まったままでご使用するとオイルを吸い込んでしまいます。

※タンク内のオイルを排出する時には、タイラップを切らずにステーを共締めしたボルト2本を外して行うことでタイラップを付け直すことなくすみます。

●各部の点検

■本商品を取り付けた後は、下記の項目に沿って点検を行ってください。

- ・エンジンオイルの量
- ・各部の締め付け（ボルト、ナットの締め忘れがないか点検します。）
- ・オイル漏れ、異音の有無と油圧（エンジン始動させ、異音がしないかオイル漏れがないか点検します。）
- ・その他、走行するにあたりタイヤの空気圧、ブレーキの効き具合、ブレーキパットの磨耗、ブレーキオイルの漏れ、車体廻りのボルト、ナットの緩みがないか点検してください。

●取り回しについて

オイルホースがマフラーやエンジンなどに接触していないか確認してください。

オイル漏れやホースの緩みの原因になり、エンジン故障の原因になるだけでなく、重大な事故を引き起こす可能性がありますので、必ず接触しないようにしてください。

●セット内容

セット内容をご確認していただき、部品が不足していると思われる場合にはご購入店にご相談ください。



キャッチタンク本体・・・1個
ステー・・・1個
Φ11ビニールチューブ・・・1個
ホースクランプ・・・3個
オイルホース（230mm）・・・1本
カラー・・・1個
ボルトM6×40・・・1本
ラバー・・・1枚
タイラップ（300mm）・・・2本
書類・・・1部

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

有限会社エンデュランス

〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL049-222-7770 FAX049-226-1625

endurance-parts.com